



「できるかもしれない ～前へ進む気持ちを応援したい～」

このたびは、看護師のみなさまを対象に体験型セミナーを開催いたします。
がん治療に伴って皮膚をはじめ身体の外観や機能の変化は、患者さんやご家族の活動意欲や社会生活に影響を及ぼします。がん患者さんやご家族の方は、自分の人生を生き抜くために、様々な苦悩を抱えながらも前向きに生きる力を引き出しているようです。化学療法を体験したがん患者さんの苦悩に寄り添う具体的な支援方法としてメイクセラピーが模索されております。講師にメイクのプロをお招きして、メイクやウィッグなどを手掛かりに、がん患者さんの前へ進むとする気持ちを応援する方法を探求したいと思います。

開催日時 平成25年11月8日(金) 18:00～20:00

会場 四谷キャンパス 8号館 2階 209教室

◆司会:看護学科 教授 浅野美知恵、准教授 山崎智子

内容 緩和ケアに果たすメイクの機能

講師 上智大学 総合人間科学部 看護学科 教授 浅野美知恵

デモンストレーション

講師 スタジオADヘアメイクアップアーティスト

ディスカッション



ステージメイクのデモンストレーション

- ◇オペラ「フィガロの結婚」より、伯爵夫人のメイクとウィッグ
- ◇オペラ「ホフマン物語」より、高級娼婦のメイクとウィッグ

メイクとヘアで見た目が変わると演じることへのモチベーションが高まると言われます。特にメイクに焦点を当て、外見の変化を再現。気持ちの変化にどのような効果をもたらすか考えます。

講師紹介

スタジオADヘアメイクアップアーティスト。

スタジオADは、アデランスの文化芸能部門として、ヘアメイクや特殊メイクなど専門技術をもったエキスパートで構成され、日々、芸能用ウィッグの製作や撮影の現場等で活動しています。

スタジオADの活動状況はこちらまで <http://www.studio-ad.jp/>



お申込み

- ◆参加費:無料 看護師の方どなたでも参加できます。
緩和ケア・がん看護に関心のある方、緩和ケアやがん看護に携わっている方、ぜひご参加ください。
- ◆お申込み:資料準備の都合上、お名前とご所属先をそえて前日までに下記連絡先へ。当日参加可

がん・緩和ケア研究会(責任者:看護学科 教授 浅野美知恵)

masano@sophia.ac.jp TEL & FAX: 03-3238-4671(浅野)

tomokoyamazaki@sophia.ac.jp TEL: 03-3238-4669(山崎)

